

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

評価結果

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	グラン・ヴェルディ牛田本町新築工事	階数	地上14F
建設地	広島市東区牛田本町2丁目 1235-9	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域	平均居住人員	91 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2024年6月25日
敷地面積	953 m ²	作成者	福田 朋恵
建築面積	246 m ²	確認日	2024年7月1日
延床面積	2,222 m ²	確認者	神垣 聰志

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
BEE = 1.6			標準計算		
S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B: ★★ B-: ★★ C: ★	BEE=1.6	30%: ★★★★★ 60%: ★★★★ 80%: ★★★ 100%: ★★ 100%超: ★	①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+	Q1 室内環境 Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー ^{LR3 敷地外環境} LR2 資源・マテリアル	
100 G 環境負荷 L 品質指標	3.0 1.5 BEE=1.0 S A B+ B- C	100% 44% 44% 44%	0 46 92 138 184 (kg-CO ₂ /年·m ²)	このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO ₂ 排出量の目安で示したもので	

2-4 中項目の評価(バーチャート)	
Q 環境品質	Q のスコア = 3.3
Q1 室内環境	Q1のスコア = 3.9
	音環境: 3.1 温熱環境: 4.6 光・視環境: 3.8 空気質環境: 3.5
Q2 サービス性能	Q2のスコア = 2.9
	機能性: 3.0 耐用性: 2.8 対応性: 3.0
Q3 室外環境 (敷地内)	Q3のスコア = 2.8
	生物環境: 1.0 まちなみ: 4.0 地域性: 3.0

LR 環境負荷低減性	
LR1 エネルギー	LR1のスコア = 4.4
	建物外皮の: 5.0 自然エネ: 3.0 設備シス: 5.0 効率的: 3.0
LR2 資源・マテリアル	LR2のスコア = 2.6
	水資源: 3.4 非再生材料の: 2.4 汚染物質: 2.6
LR3 敷地外環境	LR3のスコア = 3.5
	地球温暖化: 5.0 地域環境: 2.5 周辺環境: 3.0

3 広島市の重点項目	
「地球温暖化対策」の推進	スコア = 3.9
設計の計画上段階に配慮した事項	//節水器具の採用 //設備機器は、節水用・節水機能のものを使用 / 計画においてある程度の条件を満たす
「ヒートアイランド対策」の推進	スコア = 1.9
設計の計画上段階に配慮した事項	/適切な駐車場、駐輪スペースと出入りの接道に配慮
「長寿命化対策」の推進	スコア = 2.9
設計の計画上段階に配慮した事項	劣化対策等級が等級2相当である /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される